

避難の方法

台風・豪雨

あなたの
おうち、
どっちが安全？

「避難所に行く」 ほうが安全

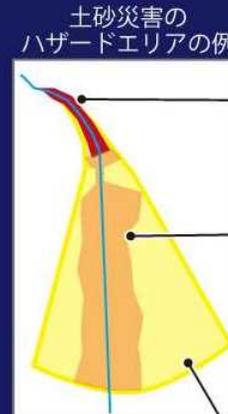
ポクハドッチ？



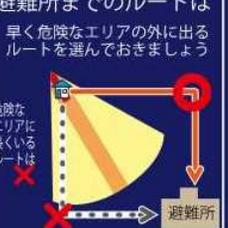
「家にいる」 ほうが安全

土砂災害

土砂災害の
ハザードエリアの例



避難所までのルートは
早く危険なエリアの外に出る
ルートを選んでおきましょう



あなたの避難行動

レッドゾーン

家屋が
倒壊する
危険あり



家にいると
あぶないよ！

避難所に避難

避難所に行って
ください。

① 暗くなる前に！
② 風雨が強くなる
前に！

危険度3

2階まで
浸水する
危険あり



ハイリスクエリア

1階窓から
土砂が
流れこむ
危険あり



平屋建て

**屋内で安全確保
(2階以上)**

外出せず、2階以上で
ガケ・山・川から離れた
部屋にいてください。

※暴風雨のなか絶対に外に出ない！

危険度2

床上浸水
の危険あり



イエローゾーン

床下まで
土砂がくる
危険あり



2階建て以上

屋内で安全確保

外出せず、
ガケ・山・川から離れた
部屋にいてください。

※暴風雨のなか絶対に外に出ない！

危険度1

床下浸水の
危険あり



ハザードエリア外

不要不急の外出はせず、
家の中にいてください。

ハザードエリア外

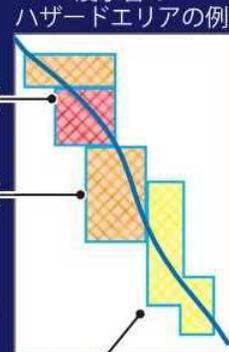
「屋内で安全確保」の対象の
かたも、ハザードエリア外に
お住まいの方も、避難所に避難
することができます。

遠慮なく避難所へ
お越しください

① 暗くなる前に！
② 風雨が強くなる前に！

浸水害

浸水害の
ハザードエリアの例



市からのお知らせ
(避難情報)が出たら

「高齢者等避難」が発令されたら、「避難所に避難」の対象の世帯では、

- 高齢者・障害者・小さな子ども連れのかたなどは、すぐに避難所に避難を開始してください。
- 通常の避難行動ができるかたは、避難の準備をしてください。(「避難指示」の発令で避難を開始)

避難にあたっての基本的な考え方

- ・ハザードエリア外にお住まいのかたは、不要不急の外出はせず、家の中にいてください。
- ・避難とは、「難」を「避」けることです。安全な場所にお住まいの方まで避難場所に行く必要はありません。
- ・ハザードエリア内にお住まいの場合、家が安全なら、外に出るほうがむしろ危険です。
- ・避難先は、小中学校等の避難所だけではありません。「避難」のための移動がかえって危険であると判断される場合は、安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。